

令和4年度 第1回運動好きな児童生徒育成推進委員会（会議概要）

令和4年7月29日(金) 13:30～16:30

さいたま共済会館 504会議室

- 1 開会
- 2 委嘱・任命状交付
- 3 挨拶（松中課長）
 - ・運動好きな児童生徒の育成について
 - ・主体的に学ぶ力の育成
 - ・体育授業の楽しさ（生き生きとした目と笑顔）
- 4 委員紹介 自己紹介
- 5 委員長選出
埼玉大学教育学部教授 石川 泰成

6 内容

【議 事】

(1) 趣旨等説明（亀山）

ア 令和4年度の事業内容について

- ・1年目に作成した運動好きな児童生徒育成のためのリーフレットをもとにした単元計画作成のための動画資料の製作
- ・埼玉県の現状について
- ・体力向上と運動好きな児童生徒の育成を両立させる
- ・単元前半、中盤、後半での要点を押さえた指導と評価の一体化

イ 部会構成について

- ・小学校は単元全体のダイジェスト版の動画を製作
- ・中・高等学校は単元中盤及び後半に視点を当てたスペシャル版の動画を製作
- ・小学校、中・高等学校版動画をまとめて1本で編集

ウ 今後の予定について

- ・会議スケジュールについて
- ・授業撮影日程調整について

(2) 質疑

- 中西委員長代行 ・今までの埼玉モデル「学習規律を確立させ、力いっぱい運動し、おもいきり汗をかく『楽しい体育授業』」とリーフレットで示すニュー埼玉モデルの違いを明確にすると授業動画に生かせる。

- 亀山幹事 ・ 3つの資質・能力をバランスよく配置した単元計画を作成し、知識及び技能に偏りすぎない授業動画資料を製作していく

- 石川委員長 ・ 指導と評価の一体化については、技能だけではなく、「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性等」も指導内容であることを強調することができるようにしていきたい。

【部会協議】

(1) 小学校部会及び中学校部会、高等学校部会

意見 / 感想

- 中西委員長代行 ・ 小学校は、ダイジェスト版の内容を検討して具体的な授業内容や授業の学年、領域などを決めていくことが必要である。授業者は、首藤委員でよいか。

- 首藤委員 ・ 4年生の器械運動領域で考えている。できれば跳び箱の授業で実践をしてみたいと考えている。指導案を持参したので確認をしてもらいたい。

- 諏訪委員 ・ 1年目に作成したリーフレットの趣旨を生かした単元計画を作成し、それを首藤委員が授業に反映していくことがまずは大切であるとする。

- 塚本委員 ・ 高等学校は、11月8日に地区研が熊谷商業高等学校で実施される。1年生の球技系で、「学びに向かう力、人間性等」に視点を当てて実施したいと考えている。

- 米倉委員 ・ 中学校は、埼玉大学附属中阿部委員にお願いをしたい。

- 阿部委員 ・ 承知した。領域は1年生球技で実施したい。主に「思考力、判断力、表現力」に視点を当てた場面を撮影していく。

(2) その他 特になし

【全体指導】 中西委員長代行

- ・ 体育科の魅力は、「学びに向かう力、人間性等」を直接的に指導することができる。
- ・ 体育は技能だけではない。前向きに努力する姿は評価できる。それが運動好きにつながっていく。

7 閉会 第二回 令和4年9月22日(木) さいたま共済会館 13:30～(予定)